

5月2日に市内のカラオケを伴う飲食店においてクラスターが発生したことに伴い、染谷島田市長より、市民に対し以下の通りメッセージが発信されました。

市内事業所の皆様におかれましても、各業界で出されているガイドラインを遵守し、より一層の感染拡大防止に取り組んでいただきますようよろしくお願いいたします。

### クラスター発生を踏まえた 現在の対応状況と感染拡大防止への取り組みについて

5月2日に判明した、市内のカラオケを伴う飲食店におけるクラスター関連で、現在の対応状況と、さらなる感染拡大防止への取り組みについて、市民の皆様にお知らせいたします。

今回のクラスター関連では、本日（5月4日）現在、少なくとも17人の陽性者が確認されています。

県では、クラスターの発生した飲食店の店名を公表し、4月20日から26日までの間にこのお店を利用した方の把握に努めています。

市としても、クラスター関連で不安をお持ちの方に、無料のPCR検査を5月3日から行っております。5月4日時点で、132件の検査を行い、1件が陽性でした。クラスター関連で不安のあった多くの飲食店関係の皆さんが、この検査を受けております。

市では、1日でも早く今回のクラスターに伴う感染拡大を食い止めるべく、市内経済団体や飲食業組合の方々とも直ちに協議を開始し、「飲食業組合島田支部」に加盟されている飲食店の店主及びその従業員を対象に、無料のPCR検査を実施します。

ただし、ここで注意が必要なのは、PCR検査は、検査をした時点におけるウイルスの感染状況を示すものであり、たとえ陰性であっても、明日以降、それが安全であると保証するものではありません。

4月下旬以降、感染力の強い変異株が、陽性者全体の半数を超えています。変異株は、従来のウイルスに比べて感染力が極めて強く、全ての年齢層で重症化しやすいと言われています。

島田市においても、変異株かどうかは不明ではあるものの、感染力が強くなっているという実感があります。

今こそ、変異株のまん延を避けるために、これまでの感染予防対策を強化すべき時です。

いま一度、お願いいたします。

市民の皆さま全てが、「感染しない、感染させない」という意識を強く持って、必ずマスクを着用し、手洗い・消毒を徹底し、室内の換気やマスク会食等の感染予防策を確実に行ってください。変異株は、飛沫感染だけでなく、接触によっても感染が起こります。多くの人を使うドアノブやテーブルなどの共用部分を、こまめに消毒することも、有効な対策です。

発熱・咳・味覚の異常など、体調に異変を感じたら、すぐに、かかりつけ医に相談してください。

繰り返しのお願いになりますが、クラスター発生に伴い、特定の飲食店や関係者の方々への誹謗中傷は、絶対に行わないようにしてください。

よろしく、お願い致します。

令和3年5月4日  
島田市長 染谷 絹代

このような厳しい状況におかれておりますが、一日も早いクラスターの収束に向け、市民が一丸となって取り組んでいきましょう。

令和3年5月6日  
島田商工会議所 会頭 大久保 節夫